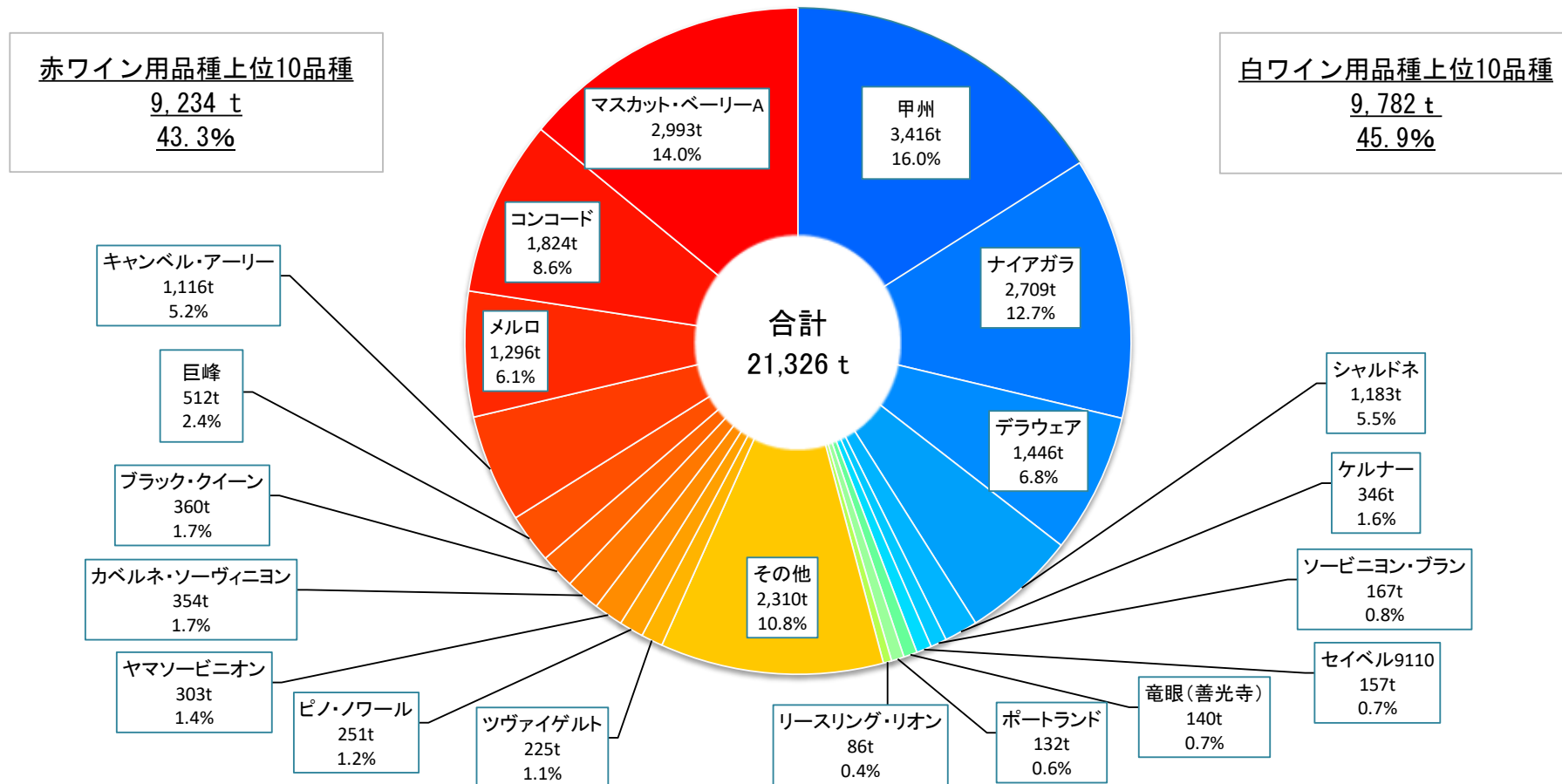


3 原料用国産生ぶどうの概況

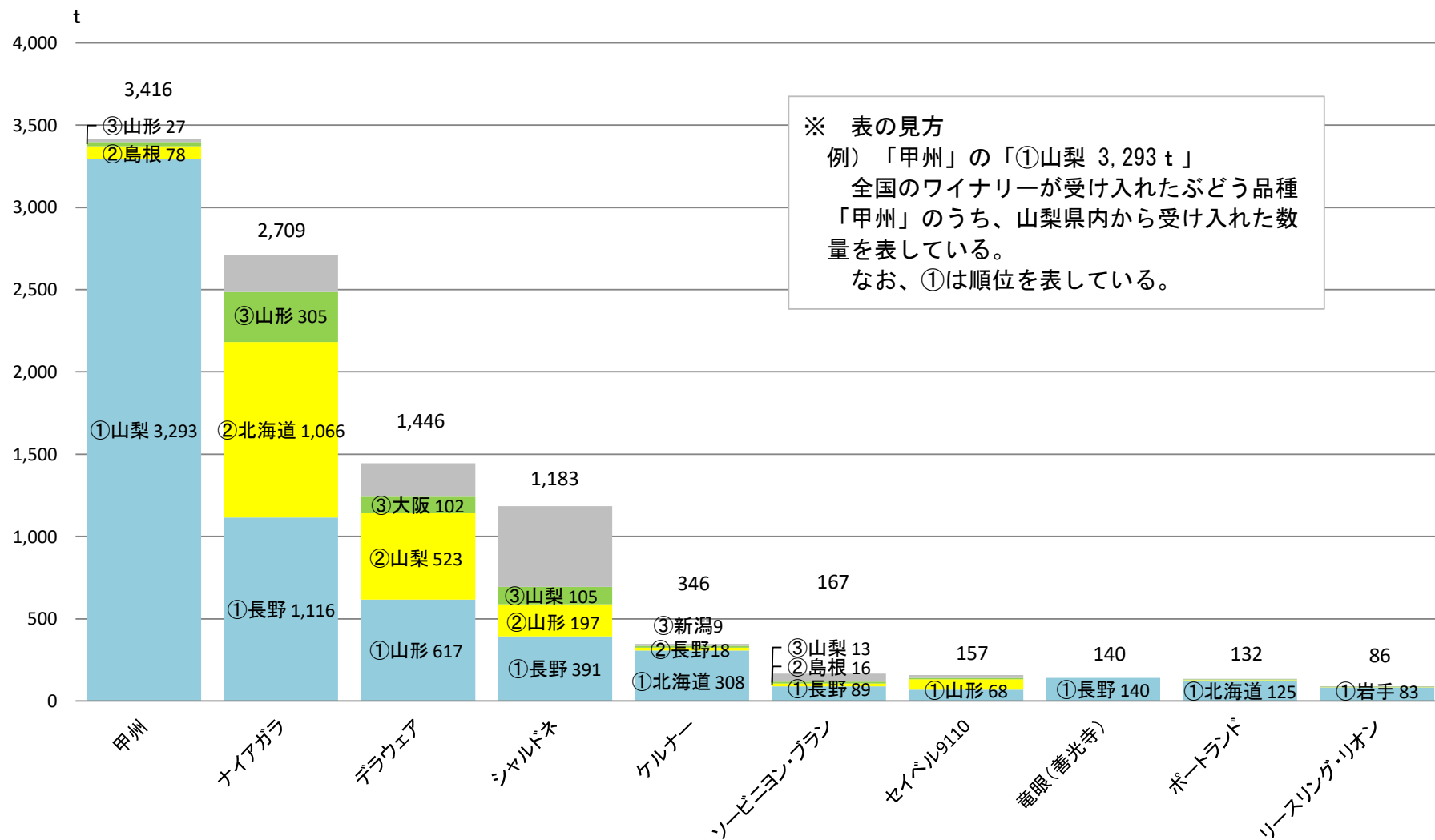
○ ワイン原料用国産生ぶどう(赤白上位10品種)の受入数量



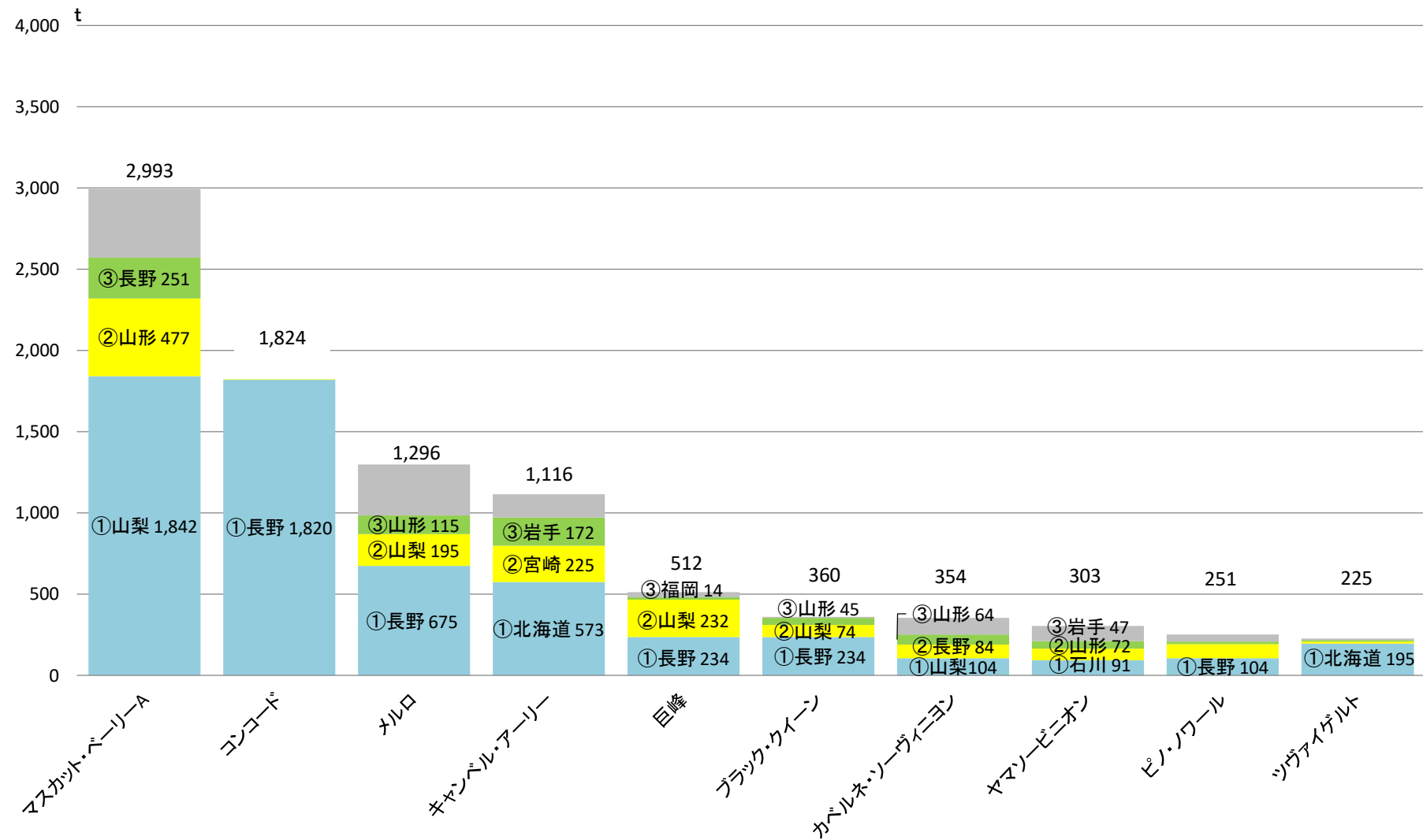
(注) ワインの原料とするために受け入れた国産生ぶどうの品種別数量の集計値であり、実際にワイン原料に使用した数量とは符合しない。

※ 国産生ぶどうのワイン原料使用量 20,668t

○ 原料用ぶどう品種(白上位10種)の主要産地(ぶどう産地別受入数量)



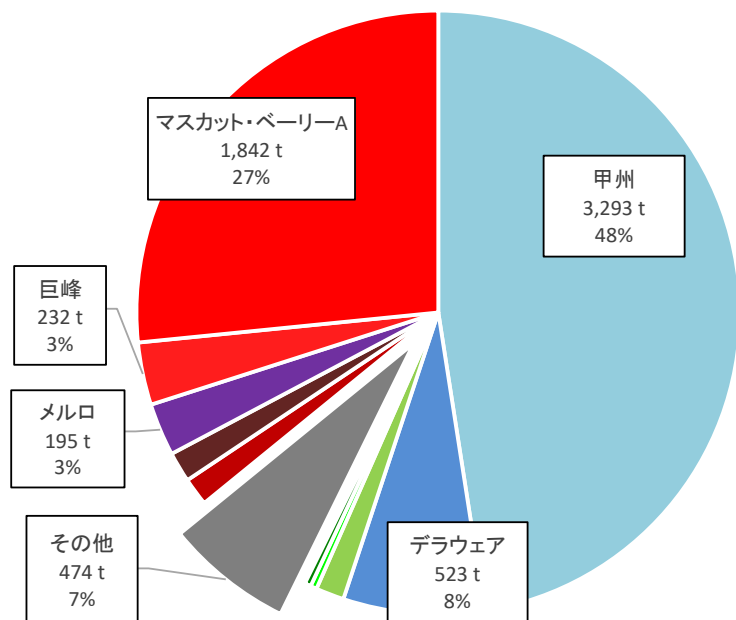
○ 原料用ぶどう品種(赤上位10種)の主要産地(ぶどう産地別受入数量)



○ 主要ぶどう産地(上位6道県)における品種別数量 ①

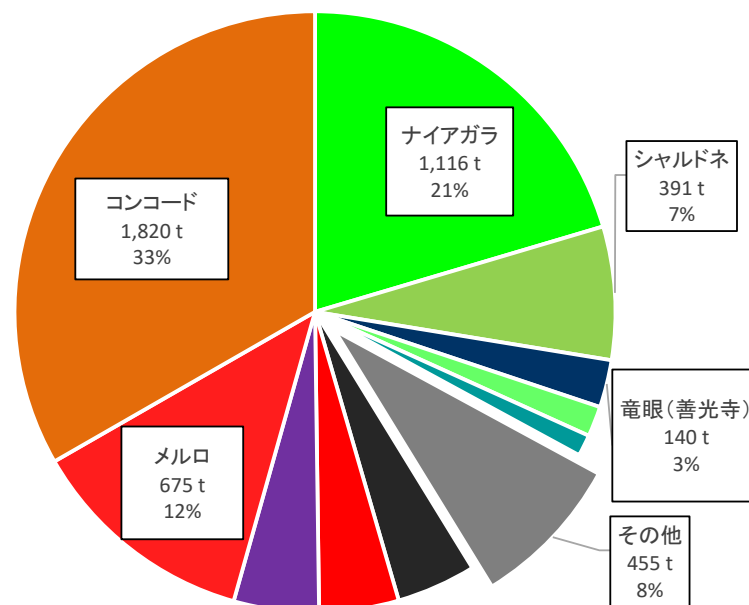
山梨(合計 6,928t)

赤ワイン用品種	数量(t)	割合	白ワイン用品種	数量(t)	割合
マスカット・ベリーA	1,842.0	26.6%	甲州	3,293.3	47.5%
巨峰	232.0	3.3%	デラウェア	523.4	7.6%
メルロ	195.1	2.8%	シャルドネ	105.3	1.5%
アジロンダック	112.3	1.6%	ナイアガラ	23.5	0.3%
カベルネ・ソーヴィニヨン	104.0	1.5%	セミヨン	23.0	0.3%
合計	2,485.4	35.9%	合計	3,968.5	57.3%



長野(合計 5,466t)

赤ワイン用品種	数量(t)	割合	白ワイン用品種	数量(t)	割合
コンコード	1,819.6	33.3%	ナイアガラ	1,115.8	20.4%
メルロ	674.6	12.3%	シャルドネ	391.4	7.2%
マスカット・ベリーA	250.5	4.6%	竜眼(善光寺)	139.7	2.6%
巨峰	233.9	4.3%	ソービニオン・ブラン	89.3	1.6%
ブラック・クイーン	233.7	4.3%	セイベル9110	62.7	1.1%
合計	3,212.3	58.8%	合計	1,798.9	32.9%

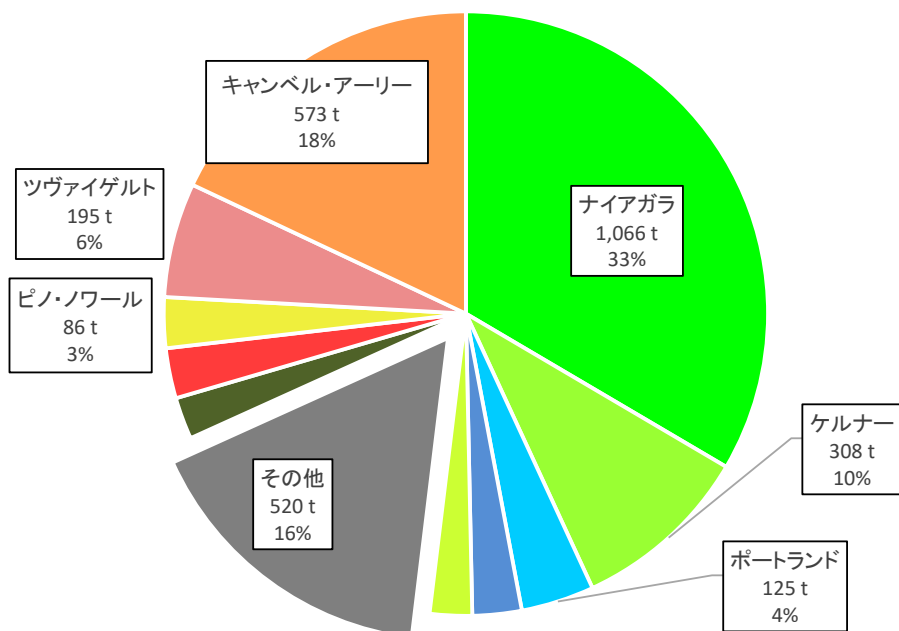


(注) 全国のワイナリーで受け入れられたぶどうのうち、ぶどう生産量上位6県から入荷したぶどうの品種内訳である。

○ 主要ぶどう産地(上位6道県)における品種別数量 ②

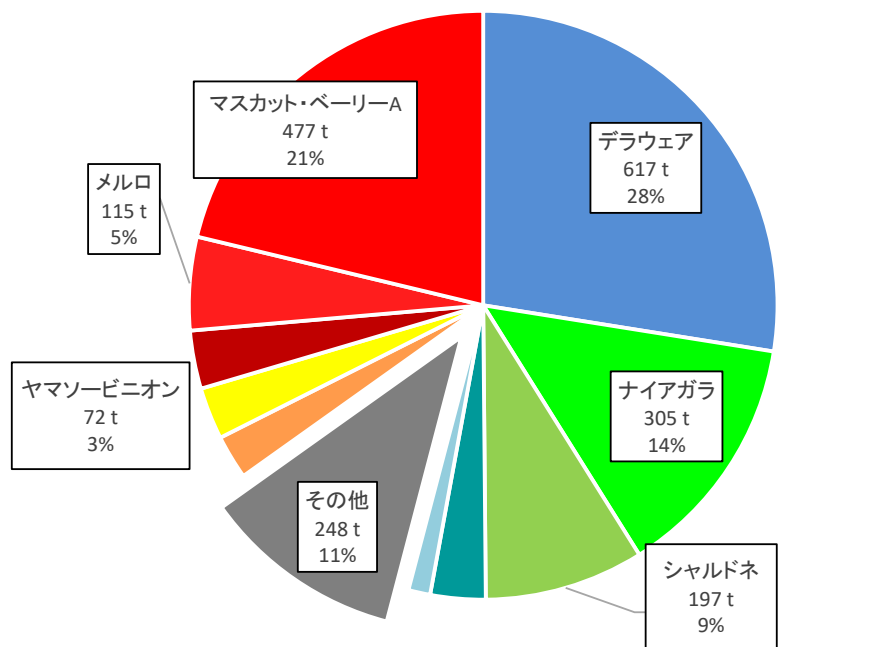
北海道(合計 3,185t)

赤 ワイン 用 品 種	数量(t)	割合	白 ワイン 用 品 種	数量(t)	割合
キャンベル・アーリー	573.1	18.0%	ナイアガラ	1,065.9	33.5%
ツヴァイゲルト	195.2	6.1%	ケルナー	307.5	9.7%
ピノ・ノワール	86.3	2.7%	ポートランド	124.6	3.9%
山幸	85.5	2.7%	デラウェア	83.8	2.6%
セイベル13053(清見)	71.4	2.2%	ミュートウルガウ	72.0	2.3%
合計	1,011.6	31.8%	合計	1,653.7	51.9%



山形(合計 2,244t)

赤 ワイン 用 品 種	数量(t)	割合	白 ワイン 用 品 種	数量(t)	割合
マスカット・ベリーA	476.8	21.3%	デラウェア	617.3	27.5%
メルロ	114.9	5.1%	ナイアガラ	304.7	13.6%
ヤマソービニオン	71.7	3.2%	シャルドネ	196.6	8.8%
カベルネ・ソーヴィニヨン	64.0	2.9%	セイベル9110	68.0	3.0%
キャンベル・アーリー	54.3	2.4%	甲州	26.9	1.2%
合計	781.8	34.8%	合計	1,213.4	54.1%

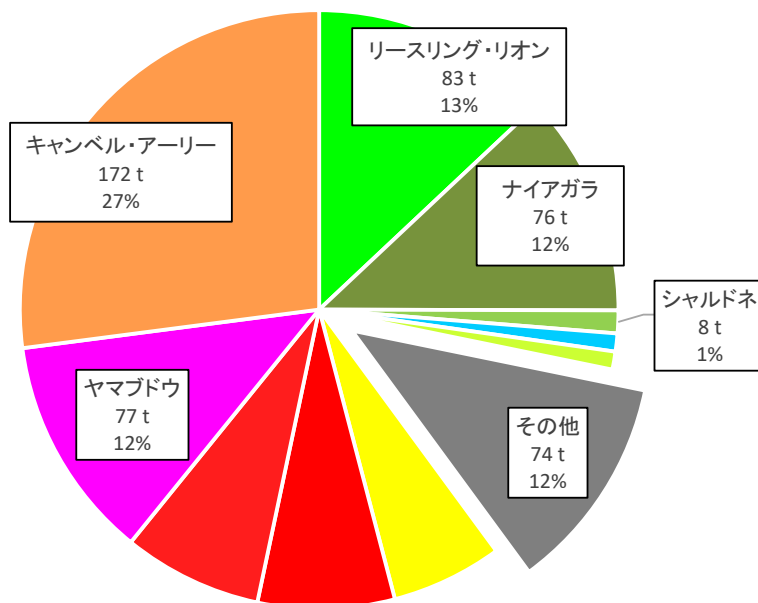


(注) 全国のワイナリーで受け入れられたぶどうのうち、ぶどう生産量上位6県から入荷したぶどうの品種内訳である。

○ 主要ぶどう産地(上位6道県)における品種別数量 ③

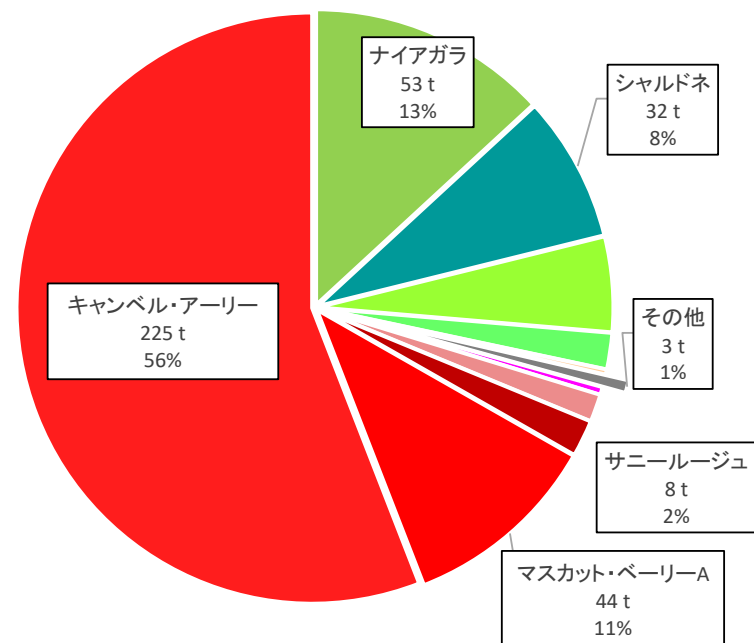
岩手(合計 635t)

赤ワイン用品種	数量(t)	割合	白ワイン用品種	数量(t)	割合
キャンベル・アーリー	171.7	27.1%	リースリング・リオン	82.5	13.0%
ヤマブドウ	76.8	12.1%	ナイアガラ	76.4	12.0%
マスカット・ベリーA	47.7	7.5%	シャルドネ	7.8	1.2%
ヤマソービニオン	46.9	7.4%	ケルナー	6.2	1.0%
メルロ	38.1	6.0%	ミュラートウルガウ	6.1	1.0%
合計	381.3	60.1%	合計	179.0	28.2%



宮崎(合計 403t)

赤ワイン用品種	数量(t)	割合	白ワイン用品種	数量(t)	割合
キャンベル・アーリー	225.4	55.9%	ナイアガラ	53.0	13.1%
マスカット・ベリーA	43.8	10.9%	シャルドネ	32.2	8.0%
サニールージュ	8.1	2.0%	デラウェア	21.0	5.2%
メルロ	6.1	1.5%	ブラック・オリンピア	8.0	2.0%
ビジュ・ノワール	1.7	0.4%	甲州	1.1	0.3%
合計	285.1	70.7%	合計	115.3	28.6%



(注) 全国のワイナリーで受け入れられたぶどうのうち、ぶどう生産量上位6県から入荷したぶどうの品種内訳である。

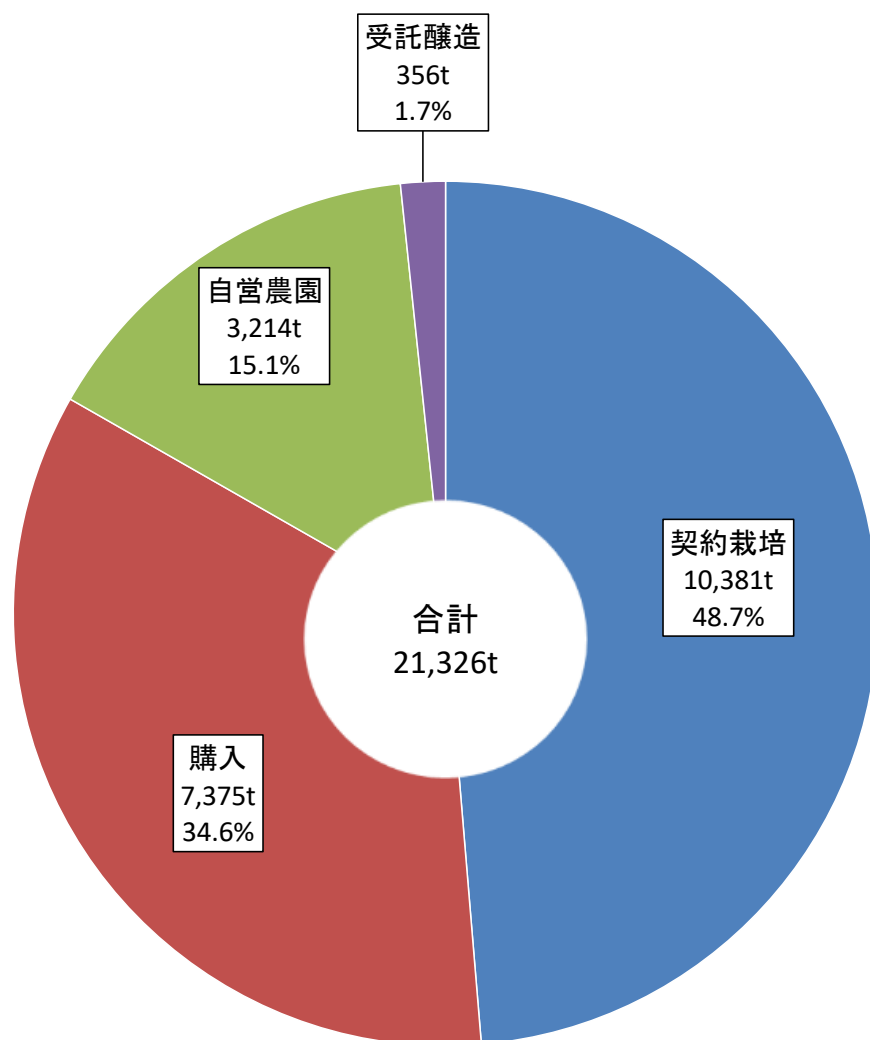
○ 都道府県別ワイン原料用国産生ぶどうの受入状況

(単位:t)

ぶどう産地	ワイン原料用ぶどう生産量 (受入元の産地別)	自県ワイナリーの受入数量 (ワイナリー所在地別)	他県ワイナリーの受入数量	受入先の都道府県					
				岡山	新潟	京都	長野	埼玉	
山梨	(100%) 6,928	(86.5%) 5,990	(13.5%) 938	163	107	×	87	83	
長野	(100%) 5,466	(89.0%) 4,866	(11.0%) 599	山梨 492	新潟 25	大阪 15	栃木 15	京都 ×	
北海道	(100%) 3,185	(90.4%) 2,880	(9.6%) 305	岡山 135	長野 97	栃木 42	新潟 12	石川 10	
山形	(100%) 2,244	(67.0%) 1,504	(33.0%) 739	山梨 214	北海道 111	岩手 76	滋賀 ×	新潟 59	
岩手	(100%) 635	(88.5%) 562	(11.5%) 73	北海道 18	滋賀 ×	大阪 13	栃木 9	宮崎 7	
宮崎	(100%) 403	(79.8%) 322	(20.2%) 81	北海道 80	×	1	—	—	—
全国計	(100%) 21,326	(84.6%) 18,044	(15.4%) 3,282						

(注) この表は、各ワイナリーから提出された「ワイン原料用国産生ぶどうの受入数量」を産地別に集計したものである。

○ ワイン原料用国産生ぶどうの受入形態別受入数量構成比



○ 生産規模別ぶどう受入形態別製造場数

(単位:場)

受入形態	生産規模				計
	100kl未満	100kl以上 300kl未満	300kl以上 1,000kl未満	1,000kl以上	
自営農園	76				76
契約栽培	52	11	3	6	72
受託醸造	12				12
購入	78	15	4	1	98
合計	218	26	7	7	258

(注) 1 複数の形態で原料を受け入れている場合、各業者の受入数量が最も多い受入形態に1場として計上している。
2 国産生ぶどうの受入れがない製造場が33場ある。